



紡いだ先にあるもの

総務省情報流通行政局
郵政行政部貯金保険課課長補佐

井上 あゆみ INOUE Ayumi

平成 23年 4月 総務省採用
同 情報流通行政局情報流通振興課
7月 同 情報流通行政局情報通信作品振興課
平成 25年 7月 同 総合通信基盤局電気通信事業部消費者行政課
平成 26年 7月 同 情報通信国際戦略局国際協力課国際機関協力係長
平成 28年 7月 同 情報流通行政局地域通信振興課推進係長
平成 29年 7月 消費者庁消費者政策課政策企画専門官
平成 30年 8月 総務省総合通信基盤局電気通信事業部データ通信課課長補佐
11月 欧州委員会通信ネットワーク・コンテンツ・技術総局
令和 元年 8月 内閣官房デジタル市場競争評価体制準備室参事官補佐
令和 元年 9月 同 デジタル市場競争本部事務局参事官補佐
令和 3年 7月 現職

案の方向性や、デジタル広告市場の競争環境の評価をまとめていきました。

縦の糸：歴史の深さを知る

現在私は、日本郵政グループの中で、金融関係業務を監督する立場にあります。

デジタル市場とは対照的に、郵便局は明治4年(1871年)に設立され、2007年10月に民営化されて以降も、全国に広がる約24,000の郵便局ネットワークを活用して、皆さんに郵便や金融といったサービスを提供し続けてきました。

巨大なネットワークは、人々の暮らしに身近な存在として武器にもなりますが、ガバナンスがきかなくなると、せっかくの利用者の信頼を損ねるような事態が発生することもあります。

総務省として、新規業務の認可や行政処分など会社への対応が必要となる際には、これまでの担当者の思考を読み解き、大きな施策の方向性を意識しながら、今の状況・背景にあった対応を行うことを心がけています。

人々の暮らしに関わるものを扱うことから、地道に人の想いを紡いで織りなしていく施策がどのようなものか見てみたいという方、ぜひ総務省と一緒に働いたら嬉しいです。



名作映画のロケ地を訪ねて(オーストリア・ハルシュタット)

横の糸：時代の波を読む

皆さんの一日の中で、デジタルサービスを活用している時間はどれくらいあるでしょうか。デジタルプラットフォームが生み出すサービスは、私たちの生活を格段に便利にし、新たなビジネスを作り出すことも可能としてくれます。

一方で、一部の有力なプラットフォームが力を持つことで、適切な競争環境の確保や、データ活用におけるプライバシー保護等への懸念が生じており、EUや米国をはじめ諸外国においても議論が起きています。

私が昨夏までいたのは、デジタルプラットフォーム時代の在るべきルールを検討するために、内閣官房の中に新たに作られたチームでした。

グローバルで変化の激しい分野を対象とすることから、政府の対応にもスピード感が求められます。他方、国のルールとして定めるといことは、市場に対して大きな影響を与えることになります。実態の正確な理解と結論の妥当性を見極めるため、毎日のようにプラットフォーム事業者やその上でビジネスを行う利用者、業界団体、海外政府等との議論を重ね、取引における「公正性」と「透明性」を高めるという観点から、プラットフォームを対象とする法律

振り返ると

「人と人をつなげる通信の普及・発展に貢献したい」。ホームシックに悩んだ留学中、情報通信技術のありがたさを痛感したことを契機に、こんな想いを胸に総務省の門を叩いてから4年が経とうとしています。その間に在籍した課室は別記のとおり。一見、それぞれ関連性がないように思われるかもしれませんが、振り返ると、学生の時に抱いていた想いを具現化する一本の道を歩んできたように感じます。

私の4年間の道のり

入省翌年、日本が初の議長国を務めるG20が開催され、貿易・デジタル経済大臣会合の準備に従事しました。本会合では、Data Free Flow with Trust(DFFT)の概念やセキュリティの重要性がG20で初めて合意され、インターネットへの国家の関与の在り方やプライバシー保護等の、通信を巡る様々な論点で異なる考えを持つ国々が、自分と同じ想いを動機に、一つの共通理解を作り上げる瞬間に立ち会えたことに感激したのを覚えています。

とはいえ、どんなに素晴らしい文書であってもそれだけでは絵に描いた餅。具体的な政策にすることが必要ですが、その後、私は幸運にも、電子署名やタイムスタンプといった、データを安心して正確にやりとり・活用することに資するトラストサービスの促進や、電気通信事業者が積極的にサイバーセキュリティ対策を行うための法的整理に携わってきました。折に触れ、自分の想いが形になり、人々の生活に広がる実感を持っています。

あなたの道は…?

総務省では、一般的に数年単位での異動を繰り返し、経験を積みます。新たな業務に就き、難解な専門用語や課題を目の前にする時、好奇心の影に不安が微塵もないと言えは嘘になります。けれども、自分の業務がかつて抱いた想いの延長線にあることを実感すると、乗り越える意欲も湧くというものです。就職活動をされている皆さんも、職場という全く新しいステージに対して同じような感情を抱いていらっしゃるかもしれませんが、社会のあらゆる場面に活用され、日々進化する情報通信という分野は、あなたの抱いている想いを実現できる可能性に満ちていると思います。「そうかも?」と感

じた方、総務省にてお待ちしております。



G20茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合にて、記者に交じて大臣を撮影



国際交渉の合間に見たメルボルンの絶景

想いを形に

総務省サイバーセキュリティ統括官付
参事官付主査

忍田 茉優 OSHIDA Maaki

平成 30年 4月 総務省採用
同 国際戦略局国際経済課多国間経済室
令和 2年 8月 現職

